

第13回国労東日本軟式野球大会開催 運も実力のうち!?

長野地本が3大会ぶり3度目のV



開 会 式

盛岡・仙台・東京A（八王子）・秋田・水戸地本、5チームの戦いは、2勝をした盛岡地本チーム

予選・Aブロック

国労東日本は、昨年の3・11東日本大地震の影響で開催を見合わせていた第13回軟式野球大会を5月17・18日の日程で東京・大井ふ頭中央海浜公園で開催しました。大会は2日目の決勝戦、三位決定戦の試合途中で突然の雷雨、試合続行不可能で中止となり、抽選を制した長野地本が運を引き寄せ3大会ぶり3度目の優勝を勝ち取りました。結果は、以下の通りです。本紙は、2面に国労が初めて開催した「助役試験合格者交流会」、北茨木市で開催した「国労議員団関東ブロック会議」の報告を掲載します。



優勝した長野地本チーム

総合結果

- 優勝 長野地本
- 準優勝 盛岡地本
- 3位 高崎地本
- 4位 仙台地本

予選・Aブロック
がブロック1位で決勝に進出しました。2位は1勝1敗で



国労東京審判団 お世話になりました

5チームの長い野・高崎が2勝で並び、2チームによる順位決定抽選となり、結果、8対

予選・Bブロック
東京B（神奈川）・長野・新潟・高崎・千葉地本、

予選・Bブロック

選勝負となり仙台地本が秋田・東京Aをくだしブロック2位が確定、3位決定戦へ進出しました。

個人賞

- 最優秀選手賞 飯島英樹（長野）
- 最優秀投手賞 飯島英樹（長野）
- 打撃賞 松崎伸也（長野）
- 敢闘賞 梅沢昇（盛岡）
- ホームラン賞 橋詰徹（長野）
- ホームラン賞 太田晃（長野）

- 飯島英樹（長野）
- 飯島英樹（長野）
- 松崎伸也（長野）
- 梅沢昇（盛岡）
- 橋詰徹（長野）
- 太田晃（長野）

優勝決定戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計	備考
盛岡	0	0	0	0				4	抽選結果
長野	0	0	0	0	x			5	

三位決定戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計	備考
高崎	1	0	0	1	x			5	抽選結果
仙台	2	0	2					4	

三位決定戦

1で長野地本が勝利しブロック1位で決勝戦へ！敗れた高崎地本はブロック2位が確定し3位決定戦へ進出しました。

初優勝を狙う盛岡地本

優勝決定戦

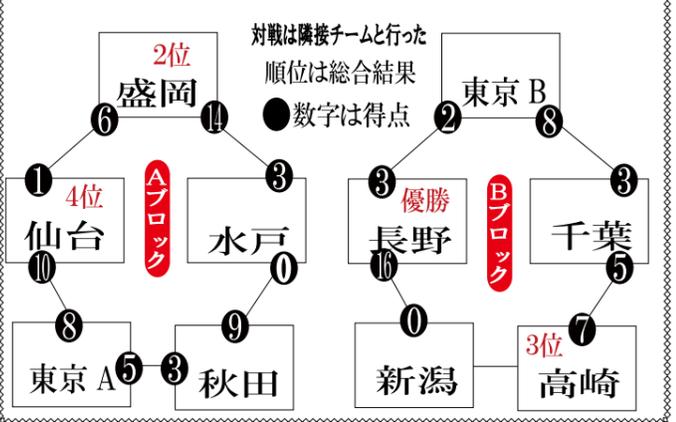
勝の高崎地本による強豪同士の戦いは、1対4で迎えた4回表高崎の攻撃、1点を入れ2対4と反撃途中に突然の雷雨で中止、勝負は抽選での再試合となりました。結果、5対4で高崎が勝利し前回大会優勝の意地を見せました。

勝ち取りました。

と、抽選勝利で勢いに乗る長野地本による戦いは、決勝戦にふさわしい白熱の展開。両投手一歩も譲らず0対0のまま4回の裏まで進み突然の雷雨で試合は中止となりました。抽選による再試合は、4対5で長野地本が僅差で勝利をおさめ、3大会ぶり3度目の優勝を



予選結果



国労が 助役試験合格者交流会を開催

「労働者目線」をもった国労組合員の主務職

4月21日

会社の行きすぎをチェックし 歯止めをかけるために 国労の役割は一層重要



国労東日本本部は4月21日、さいたま市に於いて初めての取り組みとなる「助役試験合格者交流会」を開催しました。交流会に先立ち高野委員長は「2006年の一括和解直後には主任者交流会などを行い意思統一をしてきた。昨年度から各地

方にも助役合格者も増え今日の交流会となった。不安もあると思うが忌憚なく問題を出してほしい。」と、参加者に挨拶しました。

その後、松井書記長が交流会を進めるにあたり提起を行い、とりわけ人事賃金制度見直し後の将来像について、「職場の中では勝ち組・負け組がより鮮明になる。組織は人づくりにあり決して落ちこぼれを作ってはいけません。国労は一人ひとりの目線に立って運動を進めたい。」と、訴えました。

参加者からは、「自分が主任職試験を受験していたところと比べると会社の対応や雰囲気もずいぶん変わった。」「分会として昇進差別の取り組みを行ってきたがどうせ受けても・・・このムードを変えよう」と受験してきた。制度がある以上受験していくべきだと思

「職場は契約社員が多く技術継承に問題がある。」など、和解前後の試験を巡る当時の状況と現在の比較から、今の職場の問題点など多岐にわたる意見・感想が報告されました。

その後、松井書記長が交流会を進めるにあたり提起を行い、とりわけ人事賃金制度見直し後の将来像について、「職場の中では勝ち組・負け組がより鮮明になる。組織は人づくりにあり決して落ちこぼれを作ってはいけません。国労は一人ひとりの目線に立って運動を進めたい。」と、訴えました。

交流会は、東日本に対する要請・質問について答えた後に、松井書記長が「一括和解以降出てくる物と出ていない物の二つを抱えているのが今の国労の現状。今こそ混在している物を取り越えるために皆で決め合いたい。今後のサポート体制を含めて共有し一歩一歩前に進めたい。」とまとめ、交流会は終了しました。

国労議員団関東ブロック会議



あらためて「東日本大震災」の被害の大きさを実感

4月22日・23日 北茨城市で開催

国労議員団関東ブロック会議は、水戸地本が担当し、長野・高崎・水戸・千葉、東京の各地方本部所属の国労議員が16名参加しました。国労からは各地本の役員、東日本本部から委員長など三役、国労本部書記長の出席もいただき、全体で28名の参加で開催しました。

佐藤洋二議員団長（東京・日野市議）の挨拶、東日本本部高野委員長の挨拶を受け、本部書記長より、「JR不採用問題」の解決経過、「東日本大震災」における国労の対応、整備新幹線と並行在来線問題及び三島貨物問題などについて、報告を受け、

日本大震災」での常磐線などJR不通区間問題、JR職場における諸問題の報告を受けました。

報告に対しての質疑を行い、その後、各議員から活動報告や問題提起がありました。その中には、震災対策や「脱原発」の取り組み、福島原発事故に対する問題点や各自治体の取り組み、JRの安全対策や地方ローカル線問題、鉄道のバリアフリー対策などが出されました。

最後に、来年は千葉地本管内での開催を確認しました。

2日目は、北茨城市大津港の津波被害の実態と復旧状況の現地調査を行いました。大津波で流されたため、仮の事務所である大津港漁業組合に行き、組合長から現在の状況を聞き、その後、担当から3

最新のがん治療に合わせて進化したアフラックの新しい「がん保険」です。

「生きる」を創る。
Affac
アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)
東京第三法人営業部
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
Tel.03-3344-1459 Fax.03-3344-4036

TEL 03-3437-6810
FAX 03-3437-6822
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F

資料請求いただいたお客様の個人情報の利用目的は、アフラックの各種商品やサービスの案内・提供・維持管理となります。
©詳しくは、「パンフレット(契約概要)」や「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。 AF007-2011-0293 6月22日

国労議員団関東ブロック事務局長 河野達男

月11日の地震発生と数波に亘った大津波の襲来のすさまじい状況を聞きました。

その後、小雨が降る中を、海岸や港、市場や船着き場の現地視察を行いました。400日が経過しているのに、ガレキは撤去されていても、港や魚市場の機能は全く復旧されず、地盤も最大1.5m沈下し、今後3〜5年かけて復興に取り組むとの事でした。あらためて、「東日本大震災」の被害の大きさを実感しました。早急な復興を支援します。